

報道関係各位

平成 26 年 8 月 28 日

～「特別警報」施行からもうすぐ一年～
「防災気象情報の活用法」

大雨、洪水、暴風、高潮による自然災害が発生しやすい季節です。この夏は大型の台風が上陸し、これから秋にかけても日本列島を直撃することが予想されます。皆さんが早めの避難などの防災行動をとることができるよう、気象庁は様々な防災気象情報を発表しています。そこで今回は、みなさんの防災行動に役立つよう、内閣府政府広報室が運営する政府広報オンラインより、「防災気象情報の活用法」についてお伝えします。



防災気象情報が発表されたら何をすればいいの？

気象庁では、皆さんが早めの防災行動をとれるよう、大雨や台風などに関する防災気象情報を随時提供しています。

特別警報	大雨、暴風、波浪、高潮	重大な災害が起こるおそれ著しく大きいとき
警報	大雨、洪水、暴風、波浪、高潮	重大な災害が起こるおそれのあるとき
注意報	大雨、洪水、暴風、波浪、高潮、雷	災害が発生するおそれのあるとき

また、気象庁では、警報や注意報に先立ち、「大雨に関する気象情報」や「台風に関する気象情報」などを発表しています。天気予報やニュースで「気象庁では、大雨(台風)に関する情報を出して警戒を呼びかけています」という言葉が流れたら、その後の気象情報に注意してください。テレビやラジオ、気象庁ウェブサイトの「防災情報」ページなどで、最新の気象情報を入手するよう心掛けてください。時間を追って段階的に発表される「気象情報」「注意報」「警報」などを活用して、早め早めの防災行動をとるようにしましょう。

車などのほか、テレビ・ラジオといったマスメディアや、インターネットなどを通じて、対象となる地域住民の方々へ伝えられます。台風の上陸なども予想されるこれからの季節、大雨や暴風などのおそれがあるときは、最新情報の入手に努め、十分注意・警戒をするよう心がけましょう。

<詳しい情報はこちらから>

- ・大雨や台風の気象情報に注意して早めに防災対策・避難行動を行いましょう

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201206/1.html>

- ・土砂災害の危険箇所は全国に 52 万箇所！土砂災害から身を守る 3 つのポイント

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201106/2.html>

こちらの記事・動画から特別警報のおさらいを！

- ・平成25年8月30日から特別警報が始まりました

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201307/4.html>

<政府インターネットテレビ(動画)>

- ・平成25年8月30日から特別警報がはじまります

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg8294.html>

<なるほど！ニッポン情報局(ラジオ番組)>

- ・特別警報の新設

<http://www.gov-online.go.jp/pr/media/radio/n.nippon/sound/20130810ie.php>

政府広報オンラインでは、ソーシャルメディアを活用して、より幅広い情報発信に取り組んでいます。さまざまな国の取組のなかから、“毎日の暮らしに役立つ情報”や“重要な施策の広報キャンペーン”などを日々ご紹介。ぜひ、こちらもご覧下さい。

▼『政府広報オンライン』ソーシャルメディア公式アカウント

Facebook : <http://www.facebook.com/gov.online>

Twitter : https://twitter.com/gov_online



国の行政情報に関するポータルサイト「政府広報オンライン」では、政府の「施策・制度」「取組」の中から、暮らしにかかわりの深いテーマ、暮らしに役立つ情報を、イラストや動画を使って分かりやすい記事でご紹介しています。このたびお届けする「お役立ち News Letter」では、毎号そのうちの一部をピックアップして、みなさまにお伝えしていきます。

▼『政府広報オンライン』トップページ

<http://www.gov-online.go.jp/index.html>

本件に関するお問合せ

内閣府政府広報室 03-3581-7026(直通)